

令和6年度（2024年度）

管理事業名	生活衛生事業				総合計画 の体系		大綱 3 福祉・健康			
							政策 4 健康・医療のまちづくり			
							施策 2 健康で安全な生活の確保			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	4	衛生費	(項)	1	保健衛生費	(目)	15	生活衛生費
部局名	健康医療部	予算執行 所属		衛生管理課						
事業の目的と概要										
【目的】食品等事業者、生活衛生関係営業施設、専用水道等施設の衛生管理に係る指導・助言を行うことで、市民が安全で健康な生活を確保することを目的としている。										
【概要】生活衛生事業は、食品衛生、環境衛生に関する事業										
食品衛生は、飲食店などの営業許可、立入検査による衛生管理指導、食品安全対策・食品衛生教育活動を行う。										
環境衛生は、理・美容所、クリーニング所、旅館、公衆浴場、専用水道など確認・許可、立入検査による衛生管理指導を行う。										

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指 標 の 定 義
衛生検査実施件数	件	525	451	502	食品・環境衛生検査件数
施設への立入件数	件	1,615	1,556	1,457	食品・環境衛生施設への立入件数

II 活動実績・成果

【成果指標1】衛生検査実施件数 ・実施件数502件（内訳：食品衛生376件 環境衛生126件） ・前年度比51件増（内訳：食品衛生45件増 環境衛生6件増） ・食品衛生・環境衛生施設に係る衛生検査の実施により、開業者等に対し食品衛生・環境衛生に係る知識の普及に努めている。 【成果指標2】施設への立入件数 ・実施件数1,457件（内訳：食品衛生1,116件 環境衛生341件） ・前年度比99件減（内訳：食品衛生211件減 環境衛生112件増） ・食品営業許可の新規・継続申請数が減少したことにより、立入件数が減少した。 ・理容所・美容所・クリーニング所・遊泳場などの環境衛生関連施設に集中的に立ち入りを行ったため立入件数が増加した。 ・各施設への立入検査において不適事項がある施設への指導・助言により、施設の適正な衛生管理の確保に努めている。	
--	--

III 課題と今後の取組

食品衛生・環境衛生に関する苦情・相談の増加傾向が続いているため、衛生検査や施設の立入検査を効率的に行い、施設の適正な衛生管理の確保のため、事業者等にわかりやすくて確かな指導・助言を行う必要がある。 また、集団食中毒やレジオネラ症患者発生等の事故対応に係る検査費用の確保が必要となる。	
---	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【B/S】

(単位：千円)

勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A
流動資産				流動負債	7,022	9,054	2,032
現金預金	-	-	-	地方債	-	-	-
未収金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	7,022	9,054	2,032
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
固定資産				固定負債	68,908	72,473	3,566
事業用資産				地方債	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	68,908	72,473	3,566
建物・工作物	-	-	-	リース債務	-	-	-
リース資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	負債の部合計	75,930	81,527	5,597
無形固定資産	-	-	-	純資産	△75,930	△81,527	△5,597
インフラ資産	-	-	-				
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	-	-	-	純資産の部合計	△75,930	△81,527	△5,597
				負債及び純資産の部合計	-	-	-

◆行政コスト計算書【P/L】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	11,129	10,744	8,828	△1,916
国庫支出金（経常費用充当）	-	-	-	-
府支出金（経常費用充当）	417	542	509	△32
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	22	38	46	8
経常収入 小計 (a)	11,569	11,324	9,383	△1,940
経常費用				
給与関係費	97,057	96,767	103,157	6,390
物件費	13,226	14,380	14,212	△168
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	133	97	186	90
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	7,974	7,022	9,054	2,032
退職手当引当金繰入額	16,678	490	9,463	8,973
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計 (b)	135,068	118,755	136,072	17,317
経常収支差額 (a)-(b)=(c)	△123,499	△107,431	△126,689	△19,258
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計 (d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計 (e)	-	-	-	-
特別収支差額 (d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額 (g)	-	-	-	-
当期収支差額 (c)+(f)+(g)	△123,499	△107,431	△126,689	△19,258
一般財源充当額	111,045	111,447	121,092	9,645
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△12,455	4,016	△5,597	△9,613

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【C/F】

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	11,569	11,324	9,383	△1,940
行政サービス活動支出	122,614	122,771	130,475	7,704
行政サービス活動収支差額	△111,045	△111,447	△121,092	△9,645
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△111,045	△111,447	△121,092	△9,645
一般財源充当額	111,045	111,447	121,092	9,645
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【PL】 使用料及び 手数料	食品営業許可・開設等に係る手数料 申請件数の減少による減
【PL】 物件費	手数料単価の高い検査の検査数の減少による減

単位当たりのコスト分析（「経常費用 小計(b)」÷「実績」）

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市民1人	コスト 354 円	311 円	354 円
	実績 381,238 人	382,336 人	384,302 人
	コスト 円	円	円
	実績		

分析内容	令和7年3月31日現在の吹田市人口で算出し、市民1人当たり354円のコストがかかっている。
------	---

人にかかるコストの内訳

	給与関係費 等(千円)	うち時間外手 当等(千円)	月平均従事 人数(人)
常勤・再任用	107,170	1,007	11.80
会計年度任用等	14,504		
特別職非常勤	-		
合計	121,674		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		8.2	9.0	6.5	△ 2.5
一般財源充当比率		90.6	90.8	92.8	2.0